＜様式 1＞

平成 25 年 6 月 21日

国土交通大臣　　殿

地域型住宅ブランド化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称：　地域木造優良（ちきゆう）住宅国産材モデル『岡山の家』

グループの名称：　岡山県建築工事業協会

平成24年度
採択グループ番号：　01－0101－0294
（平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません）

（グループ代表者）

代表者名：	中桐　潔　　代表者印
代表者所属先：	倉敷木材　株式会社
代表者構成員番号：	Ⅵ－２
代表者住所：	岡山県倉敷市中島1000-1
電話番号：	0864657700

（グループ事務局）

事務局事業者名：	岡山県建築工事業協会
事務局構成員番号：	Ⅷ－３
事務局担当者名：	遠藤　芳栄　　印
事務局郵便番号：	710-0837
事務局住所：	岡山県倉敷市沖新町90-11
事務局電話番号：	0864340231
事務局FAX：	0864340238
事務局担当者E-mail：	endo@okayamakenkoukai.jp

※　平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点が分かるように（文字の色を変更する、下線を引く等）記載して下さい。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式2－1＞

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称（必須）	地域木造優良（ちきゆう）住宅国産材モデル『岡山の家』
2. グループの名称（必須）	岡山県建築工事業協会
3. 地域型住宅供給対象地域（必須）	岡山県全域
4. 結成年月（必須）	平成7年5月
5. グループ代表者名（必須）	中桐　潔
6. グループ代表者の所属先（必須）	倉敷木材　株式会社
7. グループ代表者の構成員番号（必須）	Ⅵ－２
8. グループ代表者所在地（必須）	岡山県倉敷市中島1000-1
9. グループ代表者電話番号（必須）	0864657700
10. グループ事務局事業者名（必須）	岡山県建築工事業協会
11. グループ事務局の構成員番号（必須）	Ⅷ－３
12. グループ事務局担当者名（必須）	遠藤　芳栄
13. グループ事務局郵便番号（必須）	710-0837
14. グループ事務局所在地（必須）	岡山県倉敷市沖新町90-11
15. グループ事務局電話番号（必須）	0864340231
16. グループ事務局FAX番号（必須）	0864340238
17. グループ事務局担当者E-mail（必須）	endo@okayamakenkoukai.jp

（構成員数）　※様式2－2の各シートからリンクする為、入力は必要ありません。

Ⅰ. 原木供給	3
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	6
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5
Ⅳ. プレカット	5
Ⅴ. 設計	10
Ⅵ. 施工	10
Ⅶ. 木材を扱わない流通	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	3

A. 使用する地域材に関する事項　（必須）

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
合法木材	国内・国外	合法木材証明制度

B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等　（必須）

地域型住宅の供給予定戸数	うち長期優良住宅	（左記の根拠、**様式2－2**に記載した実績との関係等）
270 戸	95 戸	今まで長期優良住宅の施工をしたことのない工務店がグループ参加し施工できることを期待し、前年度合計の5%増で計算した。
地域型住宅による地域材使用予定量	うち長期優良住宅分	（左記の根拠、**様式2－2**に記載した実績との関係等）
2160 ㎥	760 ㎥	50%以上の地域材を仕様することとし、1棟8㎥として計算した。

C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）

最低1戸／社に配分するが、1戸／社の配分戸数を超える場合の超えた戸数について、又は、1戸／社の配分戸数に満たない場合は抽選とする。
利用期間を設定し消化していない戸数はその後先着順として受け付ける。

D. 平成24年度の執行状況
（H24年度採択グループのみ必須）

採択戸数　注4	交付申請件数	完了実績見込み	
		竣工済	竣工予定
6 戸	6 戸	6 戸	0 戸

注1）代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。 例：株式会社〇（株）×
注2）郵便番号は、ハイフンありで半角入力　例：123-4567
注3）電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力　例：0123456789
注4）採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　　Ⅰ．原木供給

注1					注2			注3	
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績
Ⅰ．原木供給							構成員数:	3	地域材（丸太）供給量（㎥）
33	Ⅰ	－	1	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山市北区岡南町2-5-10	0862227671	181,957 ㎥
33	Ⅰ	－	2	真庭木材市売株式会社		719-3203	真庭市富尾1	0867420602	81,384 ㎥
33	Ⅰ	－	3	株式会社津山綜合木材市場		708-0011	津山市上田邑2880	0868287777	68,900 ㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥
	Ⅰ	－							㎥

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷに記載してください。

※）国有林から原木を調達する場合など、原木供給事業者名を特定できない（グループ構成員として記載できない）が、地域材の調達手続きが明確な場合は、その旨を任意様式において説明してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造

注1				注2		注3			
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造							構成員数： 6		生産量 / うち該当地域材
33	Ⅱ	－	1	インノショウフォレストリー株式会社		708-0013	津山市二宮22-1	0868282111	144,000 ㎥ / 138,000 ㎥
33	Ⅱ	－	2	院庄林業株式会社		708-0013	津山市二宮22-1	0868282111	42,341 ㎥ / 42,341 ㎥
33	Ⅱ	－	3	山下木材株式会社		719-3203	真庭市富尾218	0867421100	32,000 ㎥ / 20,000 ㎥
33	Ⅱ	－	4	鳥越工業株式会社		719-3224	真庭市目木1813-1	0867420610	6,500 ㎥ / 4,900 ㎥
33	Ⅱ	－	5	株式会社鈴鹿製材所		709-3717	久米郡美咲町原田1926	0868660161	3,377 ㎥ / 3,377 ㎥
33	Ⅱ	－	6	有限会社山渋木材		709-3626	久米郡久米南町上神目395	0867220840	1,521 ㎥ / 1,521 ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥
	Ⅱ	－							㎥ / ㎥

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅷ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）

注1					注2			注3		
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）							構成員数：	5	木材供給量	うち該当地域材
31	Ⅲ	－	1	株式会社ミヨシ産業		683-0853	米子市両三柳2360-8	0859343111	15,348 ㎥	1,300 ㎥
33	Ⅲ	－	2	株式会社ヤマホン		706-0001	玉野市田井3-20-28	0863311166	12,500 ㎥	2,800 ㎥
33	Ⅲ	－	3	株式会社岡山木材市場		703-8282	岡山市中区平井6-5-27	0862722178	11,000 ㎥	5,270 ㎥
33	Ⅲ	－	4	倉敷木材株式会社		710-8581	倉敷市中島1000-1	0864653322	1,000 ㎥	500 ㎥
33	Ⅲ	－	5	株式会社橋本商店		700-0955	岡山市南区万倍162-1	0862430935	400 ㎥	150 ㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥
	Ⅲ	－							㎥	㎥

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅷ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2･Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット

注1					注2			注3		
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績	
Ⅳ．プレカット							構成員数：	5	プレカット戸数	うち長期優良住宅
34	Ⅳ	－	1	株式会社光プレカット		737-0134	呉市広多賀谷3-1-1	0823717147	1,417 戸	20 戸
33	Ⅳ	－	2	院庄林業株式会社		708-0013	津山市二宮22-1	0868282111	1,050 戸	315 戸
33	Ⅳ	－	3	株式会社ヤマホン		706-0001	玉野市田井3-20-28	0863311166	728 戸	35 戸
31	Ⅳ	－	4	株式会社ミヨシ産業		683-0853	米子市両三柳2360-8	0859343111	631 戸	200 戸
33	Ⅳ	－	5	株式会社大三商行		700-0973	岡山市北区下中野708-111	0862465241	600 戸	14 戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸
	Ⅳ	－							戸	戸

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ･･･）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ･･･）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅷ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2･Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅴ．設計

注1　　注2　　注3

県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績	
Ⅴ．設計							構成員数：	10	木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
33	Ⅴ	－	1	有限会社みのる設計		701-0115	倉敷市二子1188-4	0864620231	150 戸	30 戸
33	Ⅴ	－	2	株式会社アイム･コラボレーション一級建築士事務所		700-0975	岡山市北区今2-16-35	0862434880	95 戸	45 戸
33	Ⅴ	－	3	一級建築士事務所村上誠建築研究室		710-0802	倉敷市水江1048-13	0864661818	40 戸	4 戸
33	Ⅴ	－	4	倉敷木材株式会社一級建築士事務所		710-8581	倉敷市中島1000-1	0864657700	30 戸	20 戸
33	Ⅴ	－	5	山陽地所株式会社カンパニーハウジング山忠一級建築士事務所		700-0904	岡山市北区柳町2-4-23	0862323831	30 戸	2 戸
33	Ⅴ	－	6	株式会社L＆Aデザイン		710-0803	倉敷市中島2144-1	0864412755	28 戸	6 戸
33	Ⅴ	－	7	株式会社ビゼン一級建築士事務所		701-0303	都窪郡早島町前潟153-2	0864800123	27 戸	6 戸
33	Ⅴ	－	8	運船建設株式会社一級建築士事務所		710-0815	倉敷市日吉町492-6	0864221143	24 戸	4 戸
33	Ⅴ	－	9	株式会社北屋建設一級建築士事務所飛夢房		703-8282	岡山市中区平井7-18-15-11	0862769523	17 戸	6 戸
33	Ⅴ	－	10	株式会社宮崎建築設計事務所		700-0975	岡山市北区今2-6-23-1	0862412622	10 戸	3 戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸
	Ⅴ	－							戸	戸

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ･･･）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ．施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ･･･）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅵ. 施工

＜様式 2-2・Ⅵ＞

注1						注2		注3						注4	注5
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年（1月～12月）実績					補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工 （元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5～10事業者程度以上）							構成員数： 10		元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅				
									H24年実績	直近3年平均	H24年実績	直近3年平均		○	○
33	Ⅵ	－	1	株式会社アイム・コラボレーション		700-0975	岡山市北区今2-16-35	0862434880	95 戸	104 戸	45 戸	34 戸		○	
33	Ⅵ	－	2	倉敷木材株式会社		710-8581	倉敷市中島1000-1	0864657700	30 戸	27 戸	20 戸	22 戸		○	
33	Ⅵ	－	3	山陽地所株式会社カンパニーハウジング山忠		700-0904	岡山市北区柳町2-4-23	0862323831	30 戸	25 戸	2 戸	1 戸		○	
33	Ⅵ	－	4	株式会社ビゼン		700-0926	岡山市北区西古松西町8-21	0862432222	27 戸	29 戸	6 戸	10 戸		○	
33	Ⅵ	－	5	運船建設株式会社		710-0815	倉敷市日吉町492-6	0864221143	24 戸	24 戸	4 戸	4 戸		○	
33	Ⅵ	－	6	倉敷ハウジング株式会社		710-0805	倉敷市片島町969-3	0864664111	20 戸	17 戸	5 戸	5 戸		○	
33	Ⅵ	－	7	株式会社森本工務店		713-8125	倉敷市玉島勇崎1026	0865282121	20 戸	15 戸	0 戸	0 戸			
33	Ⅵ	－	8	株式会社北屋建設		703-8282	岡山市中区平井7-18-15-11	0862763735	17 戸	17 戸	6 戸	5 戸		○	
33	Ⅵ	－	9	株式会社ヤマホン		706-0001	玉野市田井3-20-28	0863311166	5 戸	4 戸	3 戸	2 戸		○	
33	Ⅵ	－	10	株式会社綾野工務店		711-0911	倉敷市児島小川9-4-22	0864730803	3 戸	10 戸	0 戸	0 戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			
	Ⅵ	－							戸	戸	戸	戸			

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

注4）過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

注5）※「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所（本店）が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。
参照：内閣府HP（http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）Ⅵ. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜様式 2-2-Ⅶ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅶ. 木材を扱わない流通

注1				注2			注3	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
Ⅶ. 木材を扱わない流通					構成員数:	0	
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						
	Ⅶ－						

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）　＜様式 2-2・Ⅷ＞

注1					注2		注3	
県番号	構成員番号			事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
Ⅷ.							構成員数: 3		
13	Ⅷ	－	1	一般社団法人JBN		104-0032	中央区八丁堀3-4-10　京橋北見ビル東館6階	0355406678	支援サポート
13	Ⅷ	－	2	一般社団法人全国木造建設事業協会		104-0032	中央区八丁堀3-4-10　京橋北見ビル東館6階	0355406678	支援サポート
33	Ⅷ	－	3	岡山県建築工事業協会		710-0837	倉敷市沖新町90-11	0864340231	支援サポート
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							
	Ⅷ	－							

注1）県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2）郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3）電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※）業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※）Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※）行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※）＜様式4＞適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜ブランド化事業のねらいに対する取り組み＞　　＜様式3-1＞

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域木造優良（ちきゆう）住宅国産材モデル『岡山の家』	（地域型住宅供給対象地域）岡山県全域
2. グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）岡山県建築工事業協会	（結成年月）平成7年5月
3. 平成24年度のグループ番号（必須）	0 1 ー 0 1 0 1 ー 0 2 9 4	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ア. 特徴あるブランド化の目標設定（必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.【地域木造優良（ちきゆう）住宅国産材モデル『岡山の家』】の取り組み
〇岡山県の気候は、北に中国山地、南に瀬戸内海と四国山地が横たわり、年間を通じて雨や雪が少なく温暖で日照時間が長いのが特徴。岡山県を中心とする地域には、杉や桧の人工林が多く、古くから優良木材の生産が盛んに行われ、県北部は豊富な森林資源を背景に原木市場が整備され、西日本有数の木材加工・流通拠点が整備されている。
地域材を多く使った家づくりは、地域資源の活用と森林の健全な育成につながり、緑の多い景観は精神的な安らぎを与えるなどの効果から、生活者に快適な環境を提供できる。長期にわたり良好な状態で使用する為の措置が講じられた住宅（長期優良住宅）の普及は、環境負荷の低減を図り良質な住宅を将来世代に継承し、地域型木造住宅の普及と品質の安定した乾燥材の利用促進する。
1.住宅履歴情報としてJBN『いえもり・かるて』に登録する。
2.地盤調査を行い、地盤調査会社より地盤保証を受ける。
【平成24年度の取り組みにおける課題】
〇採択数が少なかったこともあるが、長期優良宅の認定を受け維持管理体制まで整った家づくりをしていることを消費者に対して積極的にPR出来ず、信頼性を向上させるまでに至らなかった。
【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】
〇一般社団法人JBNの全面的な支援により、消費者・住宅供給者向け『長期優良住宅セミナー』を定期的に行う。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等（性能や地域性等）における共通ルール（任意）	合法木材（国産）50%以上の使用	最終出荷者の納品書・木拾い表等を添付し各事業者間で流通した材の種類と使用量がわかる書類と合法木材取り扱い事業者証を添付する。

イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備（a 必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.【住宅生産体制の整備と品質維持に向けた取り組み】
〇私たちは、地域から必要とされ信頼される工務店として、6つの『しっかり』を信条に行動します。
①しっかりつくる・②しっかり守る・③しっかり持続・④しっかり育てる・⑤しっかりネットワーク・⑥しっかり行動
【平成24年度の取り組みにおける課題】
〇施工グループ構成員は、施工、設計～建材流通までは交流や連携が図れているが、この事業においては川上から川下までの生産体制が重要視されたので、プレカット～製材～原木まで交流ができたことは良かった。しかし、採択数が少なかったため、多くの構成員が生産連携の経験できなかったことが課題であった。
【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】
長期優良住宅の未経験者のために本事業実施を目標としているが、広く支援するために、グループ支援委員会を設け、計画→設計→長期優良住宅認定→施工→完成までサポートする。

b.【グループの信頼向上に資する具体的取り組み内容】
〇長期優良住宅（戸建木造住宅）として所管行政庁から認定を受ける為には、長期優良住宅普及促進法に基づく（可変性・バリアフリーを除く）戸建住宅における7つの「認定基準」を満たす必要があります。
計画段階から「認定基準」を踏まえ住宅の仕様を決めて設計図書を作成し、施工前に所管行政庁による認定を受け、竣工後、その設計図書通りに施工されたことについて、建築士による完了報告を義務付ける。
【平成24年度の取り組みにおける課題】
〇グループ構成員のなかで、申請等の業務が不得手な会社も多くあり、理解度に差があった。
【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】
〇長期優良住宅の未経験施工業者の本事業実施を目標としている為、計画→設計→認定申請→施工→完成までグループでサポートを行う。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール（任意）	地域材供給体制実績表	実績報告時に対象住宅の地域材供給体制実績表を事務局に提出

注1）平成24年度採択グループのみ記載してください。
※）それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜ブランド化事業のねらいに対する取り組み＞　　＜様式3－2＞

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 地域木造優良（ちきゆう）住宅国産材モデル『岡山の家』	（地域型住宅供給対象地域） 岡山県全域
2. グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 岡山県建築工事業協会	（結成年月） 平成7年5月
3. 平成24年度のグループ番号（必須）	0 1 － 0 1 0 1 － 0 2 9 4	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備（a 必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.【長寿命化に向けての維持管理、住宅履歴等の取り組み】
○JBN「いえもり・かるて」に住宅履歴情報を蓄積し（1・3・5・10・15・20・25・30年）の点検の実施と完了報告の義務化。
○住宅引渡し時にお施主様に日常の清掃とお手入れが重要であることを「JBN住まい管理手帳」を使い説明を行い、引渡し説明確認書に施主の署名押印をいただく事。
【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】
○施工業者ごとに住宅履歴先が違っていた為、平成24年度の地域型住宅ブランド化事業実施では（JBNに統一した為）新たな負担をお願いするケースがあった。平成25年度は、JBNの協力指導も受け工務店サポートセンターを経由し『住宅履歴情報管理システム』に登録を行い、竣工までの情報管理から引渡し後のメンテナンス情報の登録までスムーズに活用できるようにし、引渡し後の維持保全計画も立てメンテナンス管理を強化し、住宅の価値を高めることと、信頼への更なる向上を目指します。

b.【施工業者の廃業や業態の変化に対する対応はグループとして以下の取り組みを行う】
○グループ内の施工業者が工事中に万が一の事が発生した場合は、JBNが提携する瑕疵担保責任保険法人と施主及び事務局が協議の上合意できれば、他の施工グループ構成員で積極的な施工サポートが出来るよう体制を整える。
【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】
○平成24年度事業では工事途中の廃業施工業者はなかった。平成25年度は、JBNと提携する保険法人の住宅瑕疵担保責任保険に加入を義務づけ、万が一の事態が発生した場合は、グループ内に検討委員会並びに相談窓口を設け対応する。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール（任意）	JBN　工務店サポートセンターの住宅履歴管理システム『いえもり・かるて』の登録義務	工務店サポートセンターの住宅履歴預かり証
住宅履歴情報の保存方法（任意）	住宅履歴『いえもり・かるて』で保存	住宅所有者用ID／パスワード発行

エ. グループの技術力の向上（a 必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.【地域における中小木造生産者の技術力向上のための取り組み】
○設計グループの構成員による仕様説明会、施工、設計に関する勉強会を実施する。（2回）
○長期優良住宅の経験のある施工グループ構成員による施工現場での勉強会を実施（2回）
【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】
○平成24年度は採択数が6戸であった為、長期優良住宅の経験者のみで消化した。本来であればグループ内でサポートし未経験者にも事業参加してもらいたかったが出来なかった。理由は未経験者の長期優良住宅の契約ができていない状況があった。
○25年度においては、設計グループを中心としたサポート体制を整える。その為には、営業力及び施工技術力を高めるための勉強会や現場を活用した見学会を上記の予定で実施し、本年度は最低1棟は未経験者の長期優良住宅の実施を行うものとする。

b.【グープの新たな技術の導入と開発の取り組み】
○当グループは、地域工務店が多く集まった団体であり、会社規模が小さく、新たな技術の導入や開発は出来ませんが、JBNの連携団体ということもあり、協力及び支援も受け、技術委員会を設け、大手に負けない信頼性の向上を目指します。
【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】
○昨年は初年度の事業実施であり、共通ルールに沿った施工にする為に神経を集中したが、平成25年度事業においてはJBNインスペクション委員会を活用し研修や講習重ね、「人材」と「情報」を相互に機能させ、信頼性の向上を目指す。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール（任意）	グループ指定の研修会の受講の義務づけ	受講終了証の提出

注1）平成24年度採択グループのみ記載してください。
※）それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜ブランド化事業のねらいに対する取り組み＞　　＜様式3－3＞

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 地域木造優良（ちきゆう）住宅国産材モデル『岡山の家』	（地域型住宅供給対象地域） 岡山県全域
2. グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 岡山県建築工事業協会	（結成年月） 平成7年5月
3. 平成24年度のグループ番号（必須）	0 1 － 0 1 0 1 － 0 2 9 4	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

オ. 地域産業の活性化（a、必須）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

a.『地域木造優良（ちきゆう）住宅国産材モデル「岡山の家」』では、以下の点を留意し地域材の共通ルールを設定した。
○建物の重さを受ける土台には、耐久性区分でのD1樹種の地域材を使用する。
○主要構造部材（土台・大引・根太・柱・間柱・筋交・梁・桁・束・母屋・棟木）の過半にグループ指定の地域材を使用する　又、地域材の集製材の使用も可能とする。
○通し柱は4寸以上、その他の柱と土台は3.5寸以上のグループ指定の地域材を使用する。
○グループ指定の地域材とは国産材の合法木材とし、岡山県産材の活用が望ましい　又、製品出荷時の含水率は25%以下とする。
【平成24年度の課題と対策】前年は構造材及び羽柄材まで100%の合法木材である岡山県産材を使用することにしていたが、使いにくい面がありハードルを下げた。又、ハードルを低く設定することで長期優良住宅未経験施工業者も比較的簡単に事業実施ができるようにした。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール（必須）	合法木材（国産）50%以上使用する。	最終出荷者の納品書、木拾い表等を添付し、各事業者間で流通した材の種類と使用量がわかる書類と合法木材取り扱い事業者登録書を添付する。

b.【使用する地域材情報のグループ構成員による共有方法】
○平成24年度では、適用申請時には多くの構成員に参加を頂いたが、採択数が6棟、本事業施工業者が3社であった為、結果グループの中で事業に携わった構成員はごくわずかとなり、地域材の使用についてのグループ全体での情報共有ができなかった。
平成25年度については、地域材の使いにくさを改善するため、HPで地域材の在庫量やプレカットの稼働状況が見えるように情報の共有化を図る。

c. なし

d.【地域の街並み・景観ガイドラインとの整合性】
○岡山県は、景観づくりの先進県として、県による総合的な景観条例を全国でも極めて早く、条例の制定を行った。優れた景観を次の世代に引き継ぐための景観指針として、県民一人ひとりの景観に対する意識を高め、県民と行政が協働して「おかやまの景観づくり」に取り組んでいる。この豊かで美しい自然に囲まれた県内には、歴史や文化の薫り高い街並みや建造物が数多く有しており、風格や味わいを感じさせる魅力ある「おかやま」のイメージを創りだしている。その景観を将来世代に残す為、長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた地域型住宅（長期優良住宅）の普及や環境負荷の低減を図った住まいづくりを、供給していくこととする。

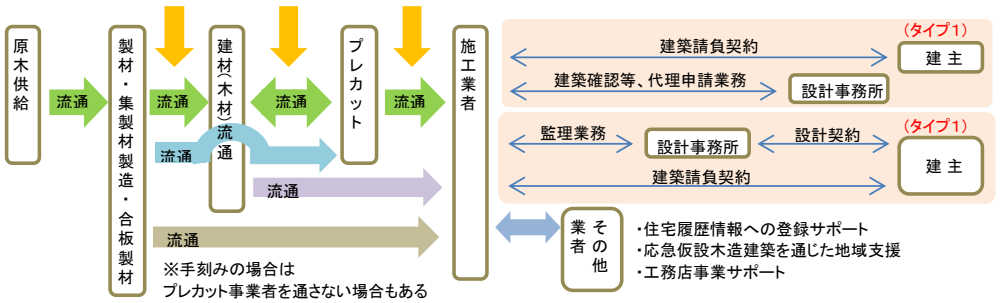
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール （任意）	該当無し	該当無し

その他 （任意）

【平成25年度における対応方針】（平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください）

地域材供給の流れ

各事業者間で流通した地域材の種類、使用量が分る書類提出（最終出荷者の納品書、木拾い表を添付。また、合法木材取り扱い事業者登録証添付）※本社・工場・営業拠点の所在の違いがある事業者は、各拠点の証明書で可。



注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。
※）それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。
※）グループの取組に関する補足説明は、様式3－3の「その他」の欄に記載してください。

（様式２－２）

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0308-0382	グループ名称	岡山県建築工事業協会

追加構成員リスト

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地 注6	補助金活用実績 注7	平成24年（1月～12月）実績	
Ⅰ．原木供給									地域材（丸太）供給量（㎥）	
	Ⅰ－1									㎥
	Ⅰ－2									㎥
	Ⅰ－3									㎥
	Ⅰ－4									㎥
	Ⅰ－5									㎥
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造									生産量	うち該当地域材
	Ⅱ－1								㎥	㎥
	Ⅱ－2								㎥	㎥
	Ⅱ－3								㎥	㎥
	Ⅱ－4								㎥	㎥
	Ⅱ－5								㎥	㎥
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）									木材供給量	うち該当地域材
	Ⅲ－1								㎥	㎥
	Ⅲ－2								㎥	㎥
	Ⅲ－3								㎥	㎥
	Ⅲ－4								㎥	㎥
	Ⅲ－5								㎥	㎥
Ⅳ．プレカット									プレカット戸数	うち長期優良住宅
	Ⅳ－1								戸	戸
	Ⅳ－2								戸	戸
	Ⅳ－3								戸	戸
	Ⅳ－4								戸	戸
	Ⅳ－5								戸	戸
Ⅴ．設計									木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
33	Ⅴ－1	株式会社小林工業一級建築士事務所		707-0045	岡山県美作市巨勢2440-1	0868-72-1882			22 戸	14 戸
	Ⅴ－2								戸	戸
	Ⅴ－3								戸	戸
	Ⅴ－4								戸	戸
	Ⅴ－5								戸	戸
Ⅵ．施工									元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅	
									平成24年実績	直近3年平均	平成24年実績	直近3年平均
33	Ⅵ－1	株式会社小林工業		707-0045	岡山県美作市巨勢2440-1	0868-72-1882			22 戸	16 戸	5 戸	5 戸
	Ⅵ－2								戸	戸	戸	戸
	Ⅵ－3								戸	戸	戸	戸
	Ⅵ－4								戸	戸	戸	戸
	Ⅵ－5								戸	戸	戸	戸
Ⅶ．木材を扱わない流通												
	Ⅶ－1											
	Ⅶ－2											
	Ⅶ－3											
	Ⅶ－4											
Ⅷ．その他（　　）												
	Ⅷ－1											
	Ⅷ－2											
	Ⅷ－3											
	Ⅷ－4											

■記載上の注意

注1） グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について（採択通知）別紙」記載のグループ番号を記入してください。（例：03-0XXX-0$$$）

注2） 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式２－３確認念書」に記載の内容を正確に転記してください。

注3） 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。

注4） 郵便番号は、半角文字で、ハイフォン付きで入力してください。（例：000-0000）

注5） 電話番号は、半角文字でハイフォンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

注6） 「被災地」の欄については、「Ⅵ施工」の事業者について、主たる事業所（本店）が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、〇を付けて下さい。参照：内閣府HP（http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html）

注7） 「補助金活用実績」の欄については、「Ⅵ施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は〇を付けてください。なお、平成２４年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、〇を付けてください。

注8） 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。

注9） 複数の業者がある場合、業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

注10） Ⅰ～Ⅷ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷその他に記載してください。（　　）内に業種名を記入ください。

注11） 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。

注12） この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。

（様式２－４）

グループ構成員の削除申請

グループ番号	０	３	―	０	３	０	８	―	０	３	８	２
グループ名称	岡山県建築工事業協会											

削除する構成員のリスト

業種	事業者名
Ⅴ-7	株式会社ビゼン一級建築士事務所
Ⅵ-4	株式会社ビゼン